

令和2年度（2020年度）版 みんなと学ぶ 小学校国語 年間指導計画作成資料 【3年】

各ページとも、表形式で示している。上部に表組みの項目を置いてあるので、それによってご覧いただきたい。

■月…目安としての配当月を示した。（ ）内には、その月の合計時数を付している。

■単元・教材名、時数、指導目標

・単元・教材名…単元番号及び単元名・教材名を示した。

・時数…単元や教材のまとまりごとの時数を示した。

例：2時間（知技①書①）…知識及び技能1時間，書くこと1時間の配分を示す。

・指導目標…単元及び教材を通して育成したい資質・能力をまとめ、目標として示した。

※学習指導要領に示した指導事項についての表示方法は以下の通り。なお、重点指導事項には下線を付している。

〔知識及び技能〕

(1)…言葉の特徴や使い方に関する事項

(2)…情報の扱い方に関する事項

(3)…我が国の言語文化に関する事項

〔思考力・表現力・判断力等〕

A…話すこと・聞くこと

B…書くこと

C…読むこと

■主な学習活動…単元及び教材の主たる学習活動を示した。傍らにある数字は、学習の順序を想定したものである。

■評価規準…学習活動に即した評価規準を以下の三つの観点で示した。指導事項の確実な育成を図るという観点から、文言については今後変更する可能性がある。

表示方法については以下の通り（言語活動例においても同様）。

【知識・技能】…「知識及び技能」の観点及び、学習指導要領や学習活動との対応

【思考・判断・表現】…「思考・判断・表現」の観点及び、学習指導要領や学習活動との対応

※冒頭には、例えば「読むことにおいて」など、領域名を明記している。

【主体的に学習に取り組む態度】…「学びに向かう力，人間性等」のうち、観点別評価を通じて見取ることができる部分である「主体的に学習に取り組む態度」の観点

※知識及び技能を獲得したり，思考力・判断力・表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている側面や，自らの学習を調整しようとする側面を一体的に見取ることが想定されている。

本資料は、令和元年（2019年）9月10日版です。

単元ごとの目標，主な学習活動，評価規準などは，今後変更することがあります。予めご承知おきください。

年間指導計画案(3年上巻)

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
4月 (16)	どきん 1時間(読①) 教科書:3上pp.①~1 ◇表現に着目しながら詩に描かれている様子を想像し,工夫して音読することができる。〈知技:(1)ア, 2, C:(1)エ〉	1 「どきん」を音読し,感想やおもしろい表現について出し合う。 2 擬声語や擬態語,文末表現に着目し,描かれている様子を想像しながら工夫して音読する。 3 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・詩に描かれた様子や内容の大体を捉えて音読している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において,叙述に着目して,詩に描かれた様子を具体的に想像している。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・詩に描かれた様子を想像したり表現を楽しんだりしながら進んで,音読しようとしている。
	ことばでつながる すごろくを作ろう 2時間(話聞②) 教科書:3上pp.14~15 ◇「すごろく」作りを通して,互いの考えを認め合いながら話し合うことができる。〈知技:(1)ア, イ, A:(1)オ〉	1 学習課題と活動の進め方を確認する。 2 マス目にどんなことを入れるかを話し合い,「すごろく」を作る。 3 作った「すごろく」で遊ぶ。 4 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・自分の考えを表す言葉の働きに気付くとともに,相手を見ながら共感的に話したり聞いたりしている。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において,「すごろく」を完成させるために,互いの考えを認めながら話し合い,クラスの考えをまとめている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・話し合う目的を意識して,進んで話し合おうとしている。
	1 へんかのきっかけを読もう つり橋わたれ 6時間(読⑥) 教科書:3上pp.16~27 ◇場面の移り変わりや人物の変化とを結び付けながら音読を通して理解を深め,感想を伝えることができる。〈知技:(1)ア, オ, ク, C:(1)イ, 五, カ〉	1 全文を読み,めあてを確かめる。 2 初発の感想を交流する。 3 物語全体の内容を捉える 4 場面ごとのトッコの言動や描写から,トッコの気持ちの変化を捉える。 5 ファンタジーの入り口と出口を押さえ,トッコの気持ちの変化のきっかけを考える。 6 トッコの気持ちが伝わるように,工夫して音読する。 7 作品の展開のおもしろさについて,感想を伝え合う。 8 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・様子や行動,気持ちや性格を表す言葉や表現を捉え,音読している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において,トッコの言動と場面の移り変わりをもとに,気持ちの変化のきっかけやその理由を捉え,それらに対する感想をもっている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・人物の気持ちの変化とそのきっかけに関心をもち,進んでファンタジー作品を読もうとしている。
	自分だけのノートを作ろう 1時間(書①) 教科書:3上pp.28~29 ◇学習の振り返りができるように,ノートの書き方を工夫することができる。〈知技:(1)ア, (2)イ, B:(1)エ〉	1 ノート例から,分かったことを出し合う。 2 分かったことをもとに工夫してノートに書く。	●知識・技能 ・考えたことや思ったことを表す言葉の働きを理解し,必要な語句を書き留めている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において,学習を振り返るための書き表し方になっているかを確認しながら,ノートに書いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・学習の振り返りができるノートの書き表し方を考えながら,進んでノートを書いている。
	みんなにつたえよう しょうかいしよう,わたしのお気に入り 2時間(話聞②) 教科書:3上pp.30~31 ◇自分のお気に入りについて,聞き手に分かるように工夫して話すことができる。〈知技:(1)イ, キ, A:(1)ア, 立〉	1 モデル文をもとに,自分のお気に入りについてスピーチするという課題をつかむ。 2 話したい事柄を選び,エピソードや理由などをもちに,話の組み立てを考える。 3 表現の仕方を工夫しながら,自分のお気に入りを紹介し合う。 4 友達のスピーチについて感想を伝え合う。 5 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・聞き手を見ながら丁寧な言葉を使って話している。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において,自分のお気に入りを選び,声の調子や間の取り方などを工夫して話している。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・自分のお気に入りが聞き手に伝わるように,進んで表現を工夫しようとしている。
	言葉のいずみ1 国語じてんの使い方 3時間(知技③) 教科書:3上pp.32~35 ◇国語辞典の仕組みや使い方を理解し,活用することができる。〈知技:(1)ウ, オ, (2)イ〉	1 国語辞典の仕組みを理解する。 2 見出語の並び方を知り,使い方に慣れる。 3 活用のある語の見出し語や文脈に合った意味などを確かめ,国語辞典の必要性を知る。	●知識・技能 ・国語辞典の使い方を理解し,使っている。 ・活用する語に注意して言葉の意味を調べるとともに,様子を表す語句の量を増し,語彙を豊かにしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・積極的に辞書を使い,学習課題に沿って,言葉の意味を調べようとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
	きせつのはより(春) 1時間(書①) 教科書:3上pp.36~37 ◇春の行事に興味をもち, それに関わる言葉を集めたり, 思い出したことを書いたりすることができる。〈知技:(1)オ, B:(1)ア〉	1 教科書を見て, 春の行事について考えたり, それに関わる言葉を出し合ったりする。 2 体験した行事から書くことを選び, カードにまとめる。	●知識・技能 ・様子や行動を表す語句の量を増し, 文章の中で使っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において, 目的を意識して経験したことから書くことを選び, 伝えたいことを明確にしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで語句の量を増し, 今までの学習を生かして, 文章にしようとしている。
5月 (19)	2 要点をおさえて読もう ミラクル ミルク 5時間(読⑤) 教科書:3上pp.38~45 ◇段落の働きを確かめながら, 段落ごとの中心となる語や文(要点)や段落同士の関係を捉え, 読むことができる。〈知技:(1)カ, C:(1)エ, ウ, カ〉	1 全文を読み, めあてを確かめる。 2 初めて知ったことや疑問に思ったことを出し合う。 3 形式段落に番号を付け, 文章全体を三つに分ける。 4 「中」の事例を分け, それぞれの要点をまとめる。 5 段落同士の関係をつかむ。 6 段落ごとに中心となる語や文(要点)をつかむことの良さについて出し合う。 7 他の食べ物の変身について, 知りたいことを話し合う。 8 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・意味によるまとまりで段落が作られていることに気付いている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において, 段落ごとの中心となる語をまとめるとともに, 段落同士の関係を捉えている。 ・「読むこと」において, 読んで理解したことをもとに感想を伝え合い, 友達の考えとの違いに気付いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・段落ごとの中心となる語を押さえるために, どこに着目すれば良いかを意図的に考えようとしている。
	調べて書こう 食べ物のひみつをさぐる 8時間(書⑧) 教科書:3上pp.46~49 ◇調べたことを分かりやすく説明するために, まとまりを考えて文章を書くことができる。〈知技:(1)カ, (2)イ, B:(1)ア, イ, オ〉	1 学習課題と進め方を確かめる。 2 例示された食べ物の中から, 調べたいものを選ぶ。 3 調べて分かったことを, キーワードとなる項目を立ててカードにまとめる。 4 カードをもとに, 「ミラクル ミルク」を参考に「はじめ」「中」「おわり」の構成や段落を考えながら文章を書く。 5 友達と読み合い, まとまりごとに整理されているかなど, 感想を伝え合う。 6 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・段落や「一つめ」「このように」などの接続する語句の役割に気付いている。 ・必要な語句の書き留め方や出典の示し方を理解し使っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において, 調べたことを整理して内容のまとまりで段落を作り, 段落同士の関係に注意して文章にまとめている。 ・「書くこと」において, 書いた文章を友達と読み合い, 書こうとしたことが明確になっているかなどを確かめ, 文章の良いところを見つけている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・分かりやすく説明するための文章を書くために, 進んで文章構成を考えようとしている。
	調べよう まとめよう 「百科事典」を引いて調べよう 2時間(読②) 教科書:3上pp.50~51 ◇百科事典の引き方を知り, 調べたい事柄がどこに載っているかを見つけ, 短くまとめることができる。〈知技:(2)イ, (3)オ, C:(1)ウ, (2)ウ〉	1 百科事典のつくりと調べ方を知る。 2 手順に従い, 調べたい事柄が, どこに, どのように載っているかを見つける。 3 調べたい事柄を見つけ, 必要な語や文を書き出してまとめ, 分かったことを発表する。	●知識・技能 ・必要な情報を得るために, 百科事典の特長や調べ方を理解している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において, 調べたい事柄を見つけ, 短くまとめている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・百科事典の良さを知り, 進んで調べようとしている。
	言葉のひびきやリズムを楽しもう 俳句 4時間(知技④) 教科書:3上pp.52~57 ◇俳句に親しみ, リズムや響きを感じ取りながら, 音読や暗唱をすることができる。〈知技:(1)ア, (3)エ〉	1 「五・七・五」の十七音の音数や季語など, 俳句の決まりについて知る。 2 一音ずつ手をたたきながら言葉のまとまりを意識して, 「かえる」が出てくる俳句を音読する。 3 言葉の響きやリズムを感じ取りながら, 俳句を音読・暗唱する。 4 「歳時記」などから気に入った言葉が入っている俳句を集め, 短冊やノートなどに書く。 5 集めた俳句の中から好きなものを選び, 音読したり暗唱したりして発表し合う。 6 地域にゆかりのある俳句を知り, 俳句に親しむ。	●知識・技能 ・俳句の音読を聞き合い, 感じたことを自分の言葉で表せることに気付いている。 ・俳句の決まりや特徴を知り, 言葉の響きやリズムを感じ取りながら音読・暗唱している。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・易しい文語調の俳句に親しみ, 言葉の響きやリズムを楽しみながら, 進んで音読したり暗唱したりしようとしている。
6月 (21)	言葉のいずみ2 音読み・訓読み・送り仮名 2時間(知技②) 教科書:3上pp.58~60 ◇漢字には音と訓の読み方があることを知り, その由来や使い方を理解することができる。〈知技:(1)ウ, エ〉	1 例文を読み, 漢字には音と訓の二つの読み方があることを知り, それぞれの由来を理解する。 2 教科書p.59の課題を通して, 同訓異字と同音異字の漢字を調べる。 3 調べた漢字の使い分けについて友達と確かめ合う。 4 送り仮名の付け方によって読み方や意味が違って来ることを知り, 意味の違いを友達と確かめ合う。	●知識・技能 ・送り仮名の付け方を理解して, 使っている。 ・2~3年生に配当されている漢字の音と訓の読み方を理解し, 文や文章の中で使っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで漢字の読み方や送り仮名の付け方を理解し, 今までの学習を生かして, 漢字を文意に合わせて使い分けて書こうとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
	言葉をつないで文を作ろう1 1時間(書①) 教科書:3上p.61 ◇2年生までに配当されている漢字を使った文を書き、読み返して文を整えることができる。〈知技:(1)エ, B:(1)エ〉	1 教科書の絵を見て様子を想像し、説明し合う。 2 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 3 提示された漢字を使い、課題に合った文を作る。 4 友達と読み合い、主述の関係や漢字が正しく使われているかなどを確かめ合う。	●知識・技能 ・2年生までに学んだ漢字を正しく使って、文を作っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、作った文を読み返して間違いを直し、文を整えている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで提示された漢字を使い、今までの学習を生かして、文を作ろうとしている。
	分類しよう いろいろな見方で分類しよう 3時間(知技①話聞②) 教科書:3上pp.62~64 ◇共通の性質を見出し、観点を明確にして分類することで、情報を整理することができる。〈知技:(2)イ, A:(1)ア, イ〉	1 p.63の絵を見て、提示された観点をもとに分類して表に整理し、交流する。 2 いろいろな見方で分類し、交流する。 3 p.64の絵を見て、自分の見方で分類する。 4 分類結果を交流し、見方や分類の違いについて話し合う。	●知識・技能 ・観点を明確にして分類することで情報を整理している。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、材料を分類して、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 ・「話すこと・聞くこと」において、理由を挙げながら話の中心が明確になるよう話す内容を整理している。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・分類の良さを知り、進んで情報を整理しようとしている。
	漢字の広場 1時間(知技①) 教科書:3上p.65 ◇3年生に配当されている漢字を読み書きし、文中の使い方を理解することができる。〈知技:(1)エ〉	1 傍線の言葉に注意して、教科書の例文を読む。 2 新出漢字を書く練習をする。 3 漢字や文の間違いを正す。	●知識・技能 ・3年生に配当されている漢字を読み書きし、文の中で使っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで3年生に配当されている漢字を読み、今までの学習を生かして、文の中で使おうとしている。
	きせつのだより(夏) 1時間(書①) 教科書:3上pp.66~67 ◇夏の行事に興味をもち、それに関わる言葉を集めたり、思い出したことを書いたりすることができる。〈知技:(1)オ, B:(1)ア〉	1 教科書を見て、夏の行事について考えたり、それに関わる言葉を出し合ったりする。 2 体験した行事から書くことを選び、カードにまとめる。	●知識・技能 ・様子や行動を表す語句の量を増し、文章の中で使っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、目的を意識して経験したことから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで語句の量を増し、今までの学習を生かして文章にしようとしている。
	3 だん落どうしの関係を読もう 合図としるし 5時間(読⑤) 教科書:3上pp.68~75 ◇中心となる語や文をもとに段落を押さえ、問いの文や指示語を手がかりに、段落同士の関係を捉えることができる。〈知技:(1)カ, C:(1)エ, ウ〉	1 全文を読み、めあてを確かめる。 2 身の回りの合図としるしについて、知っていることを出し合う。 3 文章全体を三つに分ける。 4 事例を書き抜き、中心となる言葉を見つける。 5 段落同士の関係を図化して捉える。 6 「はじめ」と「中」のまとまり同士のつながりを確かめる。 7 理解したことをもとに感想を伝え合う。 8 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・指示語による文と文とのつながりや、いくつかの事例の文を同じ意味でまとめる段落の働きに気付いている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、中心となる言葉や文に着目しながら、段落ごとに事例をまとめ、段落同士を具体と抽象の関係で捉えている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・段落同士の関係を捉えるために、どこに着目すれば良いかを、意欲的に考えようとしている。
	見つけたことを書こう 見つけよう、合図としるし 8時間(書⑧) 教科書:3上pp.76~79 ◇調べた身の回りの合図としるしについて、分かりやすく説明するために、内容のまとまりや文章構成を考えて文章を書くことができる。〈知技:(1)オ, カ, B:(1)ア, イ, ウ〉	1 学習課題と進め方を確かめる。 2 身の回りにある合図やしるしを見つけ、カードに書く。 3 見つけた合図やしるしの働きなど、気が付いたことをカード(表)にまとめる。 4 カード(表)をもとに、pp.78~79の構成図を参考に、内容のまとまりの分け方や、文章全体の組み立てを考えて、説明文を書く。 5 書いた文章を友達と読み合い、調べた内容や説明の仕方について感想を伝え合う。 6 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・段落の役割や接続する働きをもつ語句の役割に気付いている。 ・集めた材料を性質などで分類し、カードにまとめている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、身の回りから集めた材料を整理している。 ・「書くこと」において、内容のまとまりで段落を作ったり、段落相互の関係に注意したりして、構成を考えて文章にまとめている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・分かりやすい文章にするために、進んで事例のまとまりや構成を考え、文章を書こうとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
7月 (15)	言葉のきまり1 しゅうしょく語 2時間(知技①書①) 教科書:3上pp.80~83 ◇修飾語の働きや修飾と被修飾との関係など, 文の構成について理解することができる。〈知技:(1)㊦, B(1)エ〉	1 修飾語によって文の内容が詳しくなることを知る。 2 修飾と被修飾との関係を考え, 友達と確かめ合う。 3 主語・述語・修飾語に整理し, 修飾語が詳しくしているのは何かを考える。 4 絵をもとに修飾語を使った文を作る。 5 様子の違いによる修飾語の表し方を知り, 課題に取り組む。	●知識・技能 ・修飾と被修飾との関係について理解している。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において, 修飾と被修飾語との関係に注意し, 文を整えている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・積極的に修飾語の働きを理解し, これまでの学習を生かして, 修飾と被修飾との関係を考えながら, 文を書いたり話し合ったりしている。
	4 やくわりを決めて話し合おう クラスレクリエーションをしよう 5時間(話聞⑤) 教科書:3上pp.84~91 ◇それぞれの役割を意識しながら, 課題に沿って話し合うことができる。〈知技:(1)キ, (2)ア, A:(1)ア, イ, ㊦, (2)ウ〉	1 学習課題とめあてを確かめ, 見通しをもつ。 2 これまでのクラスでの話し合いの仕方について, 問題点を出し合う。 3 グループで話し合い, 議題をまとめる。 4 学級会の手順を知り, それぞれの進行段階で気を付けることを確かめる。 5 計画書を作り, それぞれの役割や意見と理由を明確にして話し合うことを理解する。 6 それぞれの役割を意識しながら, 議題に沿って話し合いをする。 7 合意にいたるまでの, 話し合いの良かったところや大事なことについて振り返る。	●知識・技能 ・丁寧な言葉を使って話し合っている。 ・考えとその理由との関係を理解している。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において, 学校生活の中から話し合いのテーマと柱を決め, 話すことが明確になるよう, 自分の考えを理由や事例を添えて話している。 ・「話すこと・聞くこと」において, 話し合いの目的や進め方を意識するとともに, 司会などの役割を意識して進行に沿って話し合い, 合意に向けて考えをまとめている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・より良い話し合いにするために, 進んで役割や進行の仕方を考えて, 話し合おうとしている。
	言葉をつないで文を作ろう2 1時間(書①) 教科書:3上p.92 ◇2年生までに配当されている漢字を使った文を書き, 読み返して文を整えることができる。〈知技:(1)㊦, B:(1)エ〉	1 教科書の絵を見て様子を想像し, 説明し合う。 2 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 3 提示された漢字を使い, 課題に合った文を作る。 4 友達と読み合い, 主述の関係や漢字が正しく使われているかなどを確かめ合う。	●知識・技能 ・2年生までに学んだ漢字を正しく使って, 文を作っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において, 作った文を読み返して間違いを直し, 文を整えている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで提示された漢字を使い, 今までの学習を生かして, 文を作ろうとしている。
	読書に親しもう おもしろさを話し合おう あらしの夜に 読書のへや 7時間(知技④読③) 教科書:3上pp.93~109 ◇物語を楽しんで読み, 感想を交流したりまとめたりすることで, 読書の幅を広げることができる。〈知技:(1)ア, (2)イ, (3)㊦, C:(1)イ, エ, カ, (2)イ〉	1 活動の見通しをもち, 全文を読む。 2 物語のおもしろさを出し合う。 3 おもしろさをグループ分けし, チームで話し合う。 4 話し合ったおもしろさを, クラス全体で共有する。 5 学習の振り返りをし, 読書に広げる。 6 関心のある本を選んで読み, 読書記録にまとめる。	●知識・技能 ・おもしろさを言葉を通して伝え合うことで, 読書に親しんでいる。 ・引用するための方法を理解し, 読書の記録にまとめている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において, 登場人物の行動や気持ちを捉え, それぞれの場面を具体的に想像している。 ・「読むこと」において, 作品のおもしろさや感想を伝え合い, 互いの感じ方や着目点の違いを理解し, その良さに気付いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・幅広く読書に親しみ, 読書の楽しさや良さを知ることによって, これからの読書生活につなげようとしている。
9月 (18)	詩を味わおう うち 知ってんねん 夕日がせなかをおしてくる 2時間(読②) 教科書:3上pp.110~113 ◇表現に着目して, 連ごとの様子やそのつながりを想像しながら音読し, 感想を伝え合うことができる。〈知技:(1)ア, ク, C:(1)㊦, カ〉	1 「うち 知ってんねん」を, 連のつながりに注意して音読し, 感想や表現の工夫を出し合う。 2 「夕日がせなかをおしてくる」に描かれた様子を想像し, 連の対比関係や表現を意識して, 工夫して音読する。 3 分かったことや感じたことを伝え合い, 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・言葉の働きや, 響き・リズムを意識して音読している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において, 連ごとの様子やそのつながりを想像し, 感想を共有することで, 感じ方や考え方の違いに気付いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・表現の工夫や感じ方の違いに気付き, 進んで詩を読もうとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
	<p>5 様子をくわしく書こう つたえたいことがいっぱい 8時間(書⑧) 教科書:3上pp.114~117</p> <p>◇日々の出来事とそのときの思 いを整理して内容のまとまりを考 え, 伝えたいことがよく分かるよ うな文章を書くことができる。(知 技:(1)エ, オ, カ, B:(1)ウ, オ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習のめあてと課題, 進め方を確かめる。 2 日常の出来事から, 伝えたいことを決める。 3 伝えたいことをメモに書き出し, 様子や出来事, 思いなどに分けて, 表にまとめる。 4 表をもとに, 組み立てを考えながら文章を書く。 5 文章を読み直す。 6 友達と読み合い, 感想を伝え合う。 7 学習の振り返りをする。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様子や行動, 気持ちを表す語句を文中で使 い, 語句を増やしている。 ・様子を表す言葉を使いながら, 主述の整った文 章を書いている。 ・思ったことを表す言葉の働きに気付いている。 <p>●思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において, 経験したことから書くこと を選び, 伝えたいことを整理して書いている。 ・「書くこと」において, 伝えたいことが分かりやす い文章になっているか, 友達と文章を読み合い, 文章の良いところを見つけている。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様子や出来事, 思いなどを整理して, 進んで文 章にまとめようとしている。
	<p>言葉を聞き取ろう 校内放送を聞き取ろう 2時間(話聞②) 教科書:3上pp.118~119</p> <p>◇自分にとって必要な情報を聞 き取り, 大事な語句を書き留め ることができる。(知技:(2)イ, A:(1)エ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 お知らせのプリントに書かれている内容を確認 する。 2 お知らせに書いてある活動ごとにグループ分け をし, 放送を聞く。 3 グループごとに変更点を確認する。 4 聞き取り方のポイントについて話し合う。 5 学習の振り返りをする。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な語句を書き留めている。 <p>●思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において, 話を聞き, 重要な 語句が何かを判断しながら記録している。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報の聞き取り方を, 進んでつかもうと している。
	<p>考えのまとめ方・広げ方 考えをまとめよう, 広げよう 6時間(書⑥) 教科書:3上pp.120~123</p> <p>◇集めた事柄を分類して整理し たり, ある事柄について連想して 考えを広げたりする方法を使い, 書く内容を明確にすることがで きる。(知技:(1)ア, (2)イ, B: (1)エ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 p.121の例を参考に, 事柄をいろいろな見方で 分類し, 整理してまとめる方法を捉える。 2 例示されたテーマについて, 身の回りのことか ら意見を出し合い, 分類・整理する。 3 pp.122~123の例を参考に, 思い付いたことを 書き出し, それらをつなげながら, 考えを広げて いく方法を捉える。 4 例示されたテーマについて, 考えを広げる。 5 二つの方法から一つ選んで課題に取り組み, それらをもとに短い文章にまとめる。 6 文章を書くために分類したり考えを広げたりして 材料を集め, 整理することの良さについて伝え合 う。 7 学習の振り返りをする。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えを広げたりまとめたりする言葉の働きに気付 いている。 ・集めた材料を分類したり, 広げた考えをつなげ て書き留めたりする方法を, 理解し使っている。 <p>●思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において, 集めた材料を比較したり分 類したりして整理し, 書く内容を明確にしている。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで考えを広げたり整理したりする方法を活 用しようとしている。
10月 (8)	<p>言葉をおくろう あんないじょうを書こう 4時間(書④) 教科書:3上pp.124~127</p> <p>◇案内するときに必要なことや 書き方を捉え, 案内状を書くこ とができる。(知技:(1)キ, B:(1) イ, エ, (2)イ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 必要な情報を落とさずに案内状を書くという学 習課題と進め方を確かめる。 2 誰にどのようなことを伝えるのかを考え, 案内状 に書く事柄をメモにまとめる。 3 構成を考えながら, メモをもとに案内状を書く。 4 書いた手紙を読み返し, 間違いや分かりにくい ところを直す。 5 封筒の書き方を確かめ, 案内状を出す。 6 案内状の書式や良さについて話し合い, 学習 の振り返りをする。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬体と常体の違いに注意し, 敬体で手紙を書い ている。 <p>●思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において, 相手や目的など書く内容 を明確にし, 文章の構成を考えている。 ・「書くこと」において, 文字や言葉遣いの誤り, 表 現などを確かめ, 文や文章を整えている。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に合わせ, 案内状を進んで書こうとしてい る。
	<p>ローマ字 3時間(知技③) 教科書:3上pp.128~131</p> <p>◇身の回りにある簡単な単語に ついて, ローマ字表記されている ものを読んだり, ローマ字で書い たりすることができる。(知技: (1)ウ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 身の回りにあるローマ字表記の事物を出し合 う。 2 ローマ字表記の五十音表を使い, 表記を確か める。 3 教科書の課題に取り組み, 清音, 濁音, 長音, 撥音, 促音, 拗音の表記を練習する。 4 教科書の課題を通して, ローマ字表記のルー ルを確かめる。 5 身の回りにあるものをローマ字で書き, 友達と確 かめ合う。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常使われている簡単な単語について, ローマ 字で表記されたものを読み, ローマ字で書いて いる。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的にローマ字表記のきまりを確かめ, 学習 課題に沿って, ローマ字を読んだり書いたりしよ うとしている。
	<p>言葉をつないで文を作ろう3 1時間(書①) 教科書:3上p.132</p> <p>◇2年生までに配当されている 漢字を使った文を書き, 読み返 して文を整えることができる。(知 技:(1)エ, B:(1)エ)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書の絵を見て様子を想像し, 説明し合う。 2 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 3 提示された漢字を使い, 課題に合った文を作 る。 4 友達と読み合い, 主述の関係や漢字が正しく使 われているかなどを確かめ合う。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生までに学んだ漢字を正しく使って, 文を 作っている。 <p>●思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において, 作った文を読み返して間 違いを直し, 文を整えている。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで提示された漢字を使い, 今までの学習を 生かして, 文を作ろうとしている。

年間指導計画案(3年下巻)

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
10月 (12)	いきもの 1時間(読①) 教科書:3下pp.①~1 ◇詩に描かれた様子や込められた思いを想像し,工夫して音読することができる。〈知技:(1)ア, 2, C:(1)エ〉	1 「いきもの」を音読し,感想やおもしろい表現について出し合う。 2 描かれている様子を想像しながら工夫して音読する。 3 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・思いを表す言葉の働きや,詩の内容の大体を捉えて音読している。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において,叙述に着目して,詩に表された様子を捉えている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・詩に描かれた様子を想像したり,作者の思いを考えたりして,進んで音読しようとしている。
	言葉から想像しよう 言葉と言葉のつながりを楽しもう 3時間(知技①話聞②) 教科書:3下pp.6~9 ◇イメージしたことを表す言葉の働きに気付く,語彙を豊かにすることができる。〈知技:(1)ア, 才, A:(1)オ〉	1 p.6の課題に取り組み,想像をもとに言葉を広げる。 2 ①②③の課題を,つながりを考えながら取り組み,言葉のつながり方のおもしろさについて話し合う。 3 ①グループやペアでイメージした言葉をつなげる課題に取り組む。 4 ②限られた回数でもとの言葉にもどるように,ペアで取り組む。 5 ③ゴールの言葉につながらないように,ペアで取り組む。 6 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・イメージしたことをつなげて,言葉で表している。 ・言葉を意味やイメージなど,さまざまな側面から見つめ,語彙を豊かにしている。 ●思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において,活動の目的を考えるところにも,互いの発想のおもしろさやつなげ方の着眼点に着目し,言葉への見方や考え方について話し合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・イメージした言葉を進んでつなげて,言葉の感覚を豊かにしようとしている。
	1 要約してつながりを読もう ネコのひげ 5時間(読⑤) 教科書:3下pp.10~17 ◇ネコのひげの仕組みと働きのもとを要約し,分かったことを伝え合うことができる。〈知技:(1)ク, (2)ア, C:(1)ア, 立, カ, (2)ア〉	1 全文を音読し,めあてを確かめる。 2 ネコやひげのある動物について知っていることを出し合う。 3 文章全体を三つに分け,問いの文とその答えの文を見つける。 4 「中」の形式段落の事例を確かめ,要点をつかむ。 5 形式段落の要点をもとに要約する。 6 ネコのひげの仕組みと働きの関係について,要約文をもとに話し合う。 7 感想を伝え合い,友達との感想の違いをまとめる。 8 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・筆者の考えと,仕組みと働き的事例との関係に気付いている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において,段落ごとに事例の要点を捉えて要約し,事例同士のつながりや筆者の意見と事例とのつながりから分かったことを伝え合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・筆者の考えと事例とのつながりを捉えるための方法を,進んで理解しようとしている。
	長い間使われてきた言葉を知ろう 慣用句 2時間(知技②) 教科書:3下pp.18~19 ◇慣用句について知り,生活の中で使うことができる。〈知技:(2)イ, (3)イ〉	1 教材文を読んで慣用句を知り,知っている慣用句について話し合う。 2 辞典などを使って慣用句を調べ,意味や使い方をカードにまとめる。 3 慣用句を使って作った短文を発表し合う。	●知識・技能 ・国語辞典などを使って,慣用句の意味や使い方を調べる方法を理解している。 ・慣用句の意味を知り,慣用句を使って短文を書いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで慣用句の意味などを調べ,普段の生活の中で使おうとしている。
	きせつのはより(秋) 1時間(書①) 教科書:3下pp.20~21 ◇秋の行事に興味をもち,それに関わる言葉を集めたり,思い出したことを書いたりすることができる。〈知技:(1)才, B:(1)ア〉	1 教科書を見て,秋の行事について考えたり,それに関わる言葉を出し合ったりする。 2 体験した行事から書くことを選び,カードにまとめる。	●知識・技能 ・様子や行動を表す語句の量を増し,文章の中で使っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において,目的を意識して経験したことから書くことを選び,伝えたいことを明確にしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで語句の量を増し,今までの学習を生かして,文章にしようとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
11月 (22)	2 絵から読み取ったことを話そう ミニギャラリーの解説委員になろう 6時間(話聞⑥) 教科書:3下pp.22~29 ◇聞き手に分かるように解釈と想像したことを関係付けながら解説内容を整理し、話の構成や話し方を考えて話すことができる。〈知技:(1)ア, イ, キ, A:(1)イ, ウ, エ, (2)ア〉	1 学習課題とめあてを確かめ、見直しをもつ。 2 絵から見えることや想像したことを自由に書き出し、それをもとに友達と話し合う。 3 教科書の例を参考に、書き出したことを表にまとめる。 4 表をもとに、話の組み立て(「話の中心」「見えること」「想像したこと」「注目したこと(中心→周辺, 人物描写→情景描写など)」を考え、解説用の原稿メモを作成する。 5 グループで解説の練習をし、友達の助言をもとに解説する内容を付け足したり補ったりする。 6 絵を指し示しながら、話し方を工夫して解説し合う。 7 友達の解説を聞いて、解釈の違いや構成、話し方について、良いところを伝え合う。 8 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・絵から想像したことを表す言葉の働きに気付いている。 ・聞き手を意識した話し方や指し示し方, 丁寧な言葉に注意して話している。 ● 思考・判断・表現 ・「話すこと・聞くこと」において、聞き手に伝わるように、絵から読み取ったことと想像したことを結び付けながら、解説の構成を考えている。 ・「話すこと・聞くこと」において、聞き手を意識しながら絵を指し示すなど工夫して話すとともに、自分の考えと比べながら聞いている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・聞き手に解説がよく分かるように、進んで話そうとしている。
	文章の書き方・まとめ方 作文をよりよくしよう 2時間(書②) 教科書:3下pp.30~31 ◇より良い文章にするために、間違いを正したり書き表し方を確かめたりして、文章を整えることができる。〈知技:(1)ウ, カ, B:(1)エ〉	1 例を参考に、推敲の視点や書き表し方を確かめる。 2 推敲することの良さについて話し合う。 3 今まで書いた行事作文や日記などを読み返し、推敲する。 4 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・改行の仕方や句読点の打ち方, 修飾と被修飾などの文の構成について理解している。 ● 思考・判断・表現 ・「書くこと」において、より良い表現になるように、構成や表記の仕方を見直し、適切な文章を書いている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで間違いを正したり書き表し方を確かめたりして、文章を整えようとしている。
	漢字の広場 1時間(知技①) 教科書:3下p.32 ◇3年生に配当されている漢字を読み書きし、文中の使い方を理解することができる。〈知技:(1)エ〉	1 傍線の言葉に注意して、教科書の例文を読む。 2 新出漢字の意味を確かめ、書く練習をする。 3 漢字や文の間違いを正す。	● 知識・技能 ・3年生に配当されている漢字を読み書きし、文の中で使っている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで3年生に配当されている漢字を読み、今までの学習を生かして、文の中で使おうとしている。
	言葉をつないで文を作ろう1 1時間(書①) 教科書:3下p.33 ◇2年生までに配当されている漢字を使った文を書き、読み返して文を整えることができる。〈知技:(1)エ, B:(1)エ〉	1 教科書の絵を見て様子を想像し、説明し合う。 2 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 3 提示された漢字を使い、課題に合った文を作る。 4 友達と読み合い、主述の関係や漢字が正しく使われているかなどを確かめ合う。	● 知識・技能 ・2年生までに学んだ漢字を正しく使って、文を作っている。 ● 思考・判断・表現 ・「書くこと」において、作った文を読み返して間違いを直し、文を整えている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで提示された漢字を使い、今までの学習を生かして、文を作ろうとしている。
	ゆたかに表現しよう ほかのものになりきって 6時間(書⑥) 教科書:3下pp.34~35 ◇他のものになったつもりで想像をふくらませ、表現を工夫して詩を書くことができる。〈知技:(1)ア, B:(1)ア, オ, (2)ウ〉	1 モデルの詩の題名を考え、なりきり詩を作る学習課題をつかむ。 2 何になりきるかを決め、見えてくる風景や聞こえてくる会話などを想像して、ノートに書く。 3 ノートをもとになりきり詩を書く。 4 より良い表現になるように読み合い、アドバイスをし合う。 5 書いた詩をもとに良いところなどを伝え合う。 6 学習の振り返りをする。	● 知識・技能 ・想像したことを表す言葉の働きに気付いている。 ● 思考・判断・表現 ・「書くこと」において、想像したことから書くことを選び、なりきったものの様子が伝わるような詩を書いている。 ・「書くこと」において、書いた詩を読み合い、自分の書いた詩の良いところを見つけている。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・想像したことを、より良い表現になるよう工夫して詩に表そうとしている。
	言葉のきまり1 こそあど言葉 2時間(知技②) 教科書:3下pp.36~37 ◇指示語の働きや種類を理解し、状況に合わせて適切に使うことができる。〈知技:(1)カ〉	1 教科書の絵と解説を見て、指示語の働きと種類を確かめる。 2 教科書の絵に合う指示語を考える。 3 考えた指示語を使った文を友達と出し合い、状況に合わせた使い方を確かめる。 4 既習の説明文などから指示語を見つけ、指し示す内容を確かめ合う。	● 知識・技能 ・指示する語句の役割について理解している。 ● 主体的に学習に取り組む態度 ・進んで指示する語句の役割と種類を理解し、今までの学習を生かして、状況に合った指示語を適切に使おうとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
12月 (16)	3 人物の変化を読もう モチモチの木 絵をくらべながら読もう 6時間(読⑥) 教科書:3下pp.38~55 ◇場面の移り変わりから,登場人物の性格や気持ちの変化を捉え,感想をもつことができる。〈王 壬子子の木 知技:(1)ア, C:(1)イ, 工, オ, カ, (2)イ 絵をくらべながら読もう 知技:(2)イ, C:(1)オ〉	1 全文を読み,めあてを確かめる。 2 初発の感想を交流する。 3 挿絵をもとに,豆太の様子を確かめ,全体をつかむ。 4 叙述をもとに,場面ごとに豆太の気持ちを想像し,豆太の性格を捉える。 5 場面の移り変わりから,豆太の気持ちの変化とそのきっかけを捉える。 6 豆太の性格について,自分の経験と重ねて話し合う。 7 挿絵を比べながら読み,視覚情報による印象の違いについて話し合う。 8 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・言葉には人物の気持ちを表す働きがあることに気付いている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において,場面の移り変わりから,人物の性格や気持ちの変化を捉え,感想を出し合っている。 ・「読むこと」において,挿絵を比べて読み,感じ方の違いを伝え合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・人物の性格や気持ちを捉えるために,どこに着目し,想像すれば良いかを進んで考えようとしている。
	言葉のきまり2 言葉のなかま分け 2時間(知技②) 教科書:3下pp.56~57 ◇言葉には,性質によるまとまりがあることを理解し,適切に分類することができる。〈知技:(1)オ〉	1 教科書p.56の課題に取り組み,自分が考えた分類の仕方を発表し合う。 2 言葉の性質に着目し,物の名前を表す語句,動きを表す語句,様子を表す語句,のまとまりに分けられることを確かめる。 3 教科書の絵や身の回りから見つけた言葉を出し合い,どのまとまりに当てはまるか,確かめたり文を作ったりする。 4 作った文を出し合い,それぞれのまとまりの役割を確かめる。	●知識・技能 ・言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し,語彙を豊かにしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで,性質や役割による語句のまとまりについて理解し,今までの学習を生かして,言葉を分類しようとしている。
	4 疑問を調べて書こう 「はてな」を調べて書こう 9時間(書⑨) 教科書:3下pp.58~61 ◇疑問を解決するために調べる方法を選び,分かったことと自分の考えを整理して,報告する文章にまとめることができる。〈知技:(1)カ, キ, B:(1)イ, ウ, (2)ア〉	1 学習課題と進め方を確かめる。 2 身の回りの疑問について話し合う。 3 p.59の文例をもとに,文章の組み立てや段落の分け方を確かめる。 4 調べたい疑問を決め,調べたいことに合った方法を選ぶ。 5 疑問について調べたことをカードに記録する。 6 調べたことを整理し,組み立てメモにまとめる。 7 組み立てメモをもとに,報告文を書く。 8 互いの報告文を読み合い,調べたことの内容や説明の仕方について,感想や意見を伝え合う。 9 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・段落の役割や接続する語句の働きを理解するとともに,敬体と常体の違いに注意して書いている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において,調べたことについて内容のまとまりを考えて,文章を書いている。 ・「書くこと」において,自分の考えとそれを支える事例との関係を明確にして,書き表し方を工夫している。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・身の回りの疑問について,まとまりや構成を考えながら,進んで文章にまとめようとしている。
1月 (14)	読書を広げよう 本のポップを作ろう 読書の部屋 3時間(知技②読①) 教科書:3下pp.62~63 ◇本のポップを作り紹介し合うことで,読書の楽しさを味わうことができる。〈知技:(3)オ, C:(1)オ, (2)イ〉	1 教科書本文を読み,学習課題を確かめる。 2 好きな本を選び,文を書き出したり推薦理由を考えたりする。 3 提示された例を参考に,本のポップを作る。 4 ポップをもとに,好きな本の内容を友達と伝え合う。 5 ポップで紹介された本や読書の部屋を見て,読書への意欲をもつ。	●知識・技能 ・友達が作ったポップを通して,興味を広げたり様々な情報を得たりする読書の良さに気付いている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において,好きな本を読んだ感想を伝え合い,読書に対する姿勢や感じ方の違いに気付いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・好きな本のポップを作り,それをもとに進んで本を紹介し合い,読書に親しもうとしている。
	きせつ々のたより(冬) 1時間(書①) 教科書:3下pp.66~67 ◇冬の行事に興味をもち,それに関わる言葉を集めたり,思い出したことを書いたりすることができる。〈知技:(1)オ, B:(1)ア〉	1 教科書を見て,冬の行事について考えたり,それに関わる言葉を出し合ったりする。 2 体験した行事から書くことを選び,カードにまとめる。	●知識・技能 ・様子や行動を表す語句の量を増し,文章の中で使っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において,目的を意識して経験したことから書くことを選び,伝えたいことを明確にしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで語句の量を増し,今までの学習を生かして,文章にしようとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
	<p>みんなにつたえよう これはわたしにおまかせください 2時間(話聞②) 教科書: 3下pp.68~69</p> <p>◇日常生活の中から話題を決め, 話す内容や聞き手を意識して工夫して話したり, 話の中心を考えながら聞いたりすることができる。〈知技: (1)イ, キ, A: (1)エ, ウ, エ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 モデル文をもとに, 自分に任せてほしいことについてスピーチするという課題をつかむ。 2 話したい事柄を選び, エピソードや理由などをもちに, 話の組み立てを考える。 3 表現の仕方を工夫しながら, 自分に任せてほしいことを話す。 4 友達のスピーチを自分と比べながら聞き, 質問したり感想を伝えたりする。 5 学習の振り返りをする。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手を見ながら, 声の強弱・抑揚・間の取り方に気を付け, 丁寧な言葉を使って話している。 <p>●思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において, 日常生活の中から話題を選び, 伝えたいことが明確になるよう意識して, 表現を工夫して話している。 ・「話すこと・聞くこと」において, 話し手が伝えたいことを考えながら聞き, 自分と比べながら質問したり確かめたりしている。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで伝えたいことを聞き手に伝わるように話したり, 話し手が伝えたいことの中心を考えながら聞いたりしようとしている。
	<p>言葉のいずみ1 漢字の組み立て(部首) 2時間(知技②) 教科書: 3下pp.70~71</p> <p>◇漢字が「へん」「つくり」「かんむり」「あし」「たれ」「によ」「かまえ」などの部首と, その他の部分によって構成されていることを理解することができる。〈知技: (3)ウ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書に例示された漢字を見ながら, 漢字がいくつかの部分から組み立てられていることを確かめる。 2 教科書に例示された漢字の共通部分を見つけ, 「へん」「つくり」など, 部首がある位置や名前を確かめる。 3 それぞれの部首の代表的な例を確かめ, 課題に取り組み, 同じ部首の漢字から意味の共通性を知る。 4 これまで学習した漢字の部首を見つけ, 友達と確かめ合う。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字が, へんやつくりなどの部首と, 他の部分によって構成されていることについて理解している。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで漢字の構成について理解し, これまでの学習を生かして, 漢字の形と意味の対応を考えようとしている。
	<p>想像を広げよう 写真が動き出す 9時間(書⑨) 教科書: 3下pp.72~75</p> <p>◇写真から想像したことから物語に書くことを選び, 文章全体の構成を考えて物語を書くことができる。〈知技: (1)ア, B: (1)ア, イ, オ, (2)ウ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 写真を見て, 「季節」「時間」「場所」のほか, 人物や気持ちなど, 気付いたことを出し合う。 2 写真の前後の出来事を想像して, 出し合う。 3 例文を参考に, 物語の設定や大まかな構成を考え, 物語を作る。 4 例示された四枚の写真から一枚を選び, 設定や構成を考える。 5 まとめたものをもとに物語を作る。 6 出来上がった物語を読み合い, 良いところや感想を伝え合う。 7 学習の振り返りをする。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真から想像したことを表す言葉の働きに気付いている。 <p>●思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において, 写真から見えることや想像したことを書き出し, 設定や構成を考えて物語を作っている。 ・「書くこと」において, 作った物語を友達と読み合い, 作品の良さや工夫されている点など, 感想を伝え合っている。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想像したことをもとに全体の構成や話のすじを考え, 進んで物語を書こうとしている。
2月 (21)	<p>5 調べたことをほうくしよう 遊びをくらべよう 7時間(話聞⑦) 教科書: 3下pp.76~82</p> <p>◇調べて分かったことを報告するために, 取材で集めた情報を整理し, 聞き手に分かりやすく話すことができる。〈知技: (1)イ, (2)イ, A: (1)ア, イ, ウ, エ, (2)イ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習課題とめあてを確かめ, 見通しをもつ。 2 普段している遊びについて出し合う。 3 出し合った遊びについて観点を決めて分類し, 調べたことを報告する遊びを決める。 4 調べる方法や準備などの計画を立て, 実際に取材を行う。 5 取材で集めた材料をもとに, 表に整理する。 6 整理した表をもとに遊びを比べ, 共通点や相違点などをまとめる。 7 表をもとに, 話の組み立てを考える。 8 報告会を聞いてグループごとに発表し, 感想を伝えたり質問をしたりする。 9 聞き手に分かりやすく報告できたかなど, 学習の振り返りをする。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に分かりやすいように, 声の調子や間の取り方に注意して話している。 ・比較や分類の仕方や, 必要な語句のメモの取り方を理解している。 <p>●思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において, 調べる計画を立てて必要な情報を集め, 表に整理している。 ・「話すこと・聞くこと」において, 話の中心が明確になるように, 調べた事例を挙げ, 構成を考えている。 ・「話すこと・聞くこと」において, 話の中心を意識し, 声の調子や強弱など, 話し方を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において, 必要なことを記録しながら取材を行ったり, 報告内容の中心を押さえて聞いたりしている。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを聞き手に分かりやすいように, 進んで話そうとしている。
	<p>言葉をつないで文を作ろう2 1時間(書①) 教科書: 3下p.83</p> <p>◇2年生までに配当されている漢字を使った文を書き, 読み返して文を整えることができる。〈知技: (1)エ, B: (1)エ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書の絵を見て様子を想像し, 説明し合う。 2 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 3 提示された漢字を使い, 課題に合った文を作る。 4 友達と読み合い, 主述の関係や漢字が正しく使われているかなどを確かめ合う。 	<p>●知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生までに学んだ漢字を正しく使って, 文を作っている。 <p>●思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において, 作った文を読み返して間違いを直し, 文を整えている。 <p>●主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで提示された漢字を使い, 今までの学習を生かして, 文を作ろうとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
	<p>6 分類して整理しながら読もう 冬眠する動物たち 5時間(読⑤) 教科書:3下pp.84~91</p> <p>◇事例を分類して整理し,段落相互の関係をつかむことで,筆者の見方を捉え,感想をもつことができる。〈知技:(1)カ,(2)イ,C:(1)ア,オ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 全文を読み,めあてを確かめる。 2 冬眠や冬の動物の様子について知っていることを出し合う。 3 事例を整理し,確かめる。 4 筆者の見方(分類の仕方)を捉え,事例を表にまとめる。 5 文章全体の組み立てを考え,段落相互の関係をつまえる。 6 感想を伝え合う。 7 学習の振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・接続する語句の役割をつかんだり,分類の仕方を理解したりしている。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において,事例を表にまとめて整理しながら,文章全体の組み立てを図で表している。 ・「読むこと」において,読んで理解したことをもとに,自分の感想をもっている。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の見方や文章の構成を捉えるための方法を,進んで考えようとしている。
	<p>文章の書き方・まとめ方 つながりを考えて書こう 4時間(書④) 教科書:3下pp.92~95</p> <p>◇内容のまとめごとに段落を作り,それぞれの段落の関係やつながりを考えながら,簡単な説明文を書くことができる。〈知技:(1)カ,(2)ア,B:(1)イ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 例示された文章を読み,それぞれのまとまりがどの役割に当たるかを考える。 2 例示された説明文について,なぜそのような構成になっているかを話し合う。 3 例示された表にある「話題提示」の文と「事例」の文を参考にして,説明文を完成させる。 4 書いた文章を読み合い,つながりのある文章になっているかを確かめる。 5 学習の振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・段落の役割や,指示・接続する語句の役割を理解し,段落相互のつながりを確かめている。 ・考えと事例との関係を理解し,文章全体の構成をつかんでいる。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において,段落相互の関係に注意しながら全体の構成を考え,説明文を書いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・つながりのある文章にするために,それぞれの段落の関係や全体の構成を考え,進んで文章にまとめようとしている。
	<p>言葉を受け止めよう 心をとどげよう,受け止めよう 2時間(話聞②) 教科書:3下pp.96~97</p> <p>◇より良い会話について考え,自分の気持ちを正しく伝えることができる。〈知技:(1)ア,イ,A:(1)オ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書に例示された会話文をもとに,ペアになって役割音読をする。 2 伝わり方について,感じたことや気付いたことを出し合う。 3 どのように伝えたら相手の気持ちに立ったより良い会話になるかを話し合い,別の言葉で補ったり抑揚など話し方を考えたりする。 4 モデルの会話と言い換えた会話との違いを話し合い,返答の仕方によって相手の話しやすさやどう変わるかを考える。 5 言葉や言葉以外の表情や態度について考え,学習の振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや思いを伝える言葉の働きに気付き,声の調子や話す態度に注意して話している。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において,自分の気持ちを正しく伝え,より良い会話をするためにどのような話し方をすれば良いか,友達の意見との共通点や相違点を踏まえて,自分の考えをまとめている。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・話したり聞いたりするときの言葉や態度について,進んで考えようとしている。
3月 (16)	<p>7 おもしろさを見つけて読もう わにのおじいさんのたから物 6時間(読⑥) 教科書:3下pp.98~109</p> <p>◇設定やあらすじ,表現などに着目して問いを作り,叙述をもとに互いの読みを交流しながら,読み深めることができる。〈知技:(1)ア,C:(1)イ,エ,オ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 全文を読み,めあてを確かめる。 2 おもしろかったことなど,初発の感想を出し合う。 3 感想をもとに問いを作る。 4 叙述をもとに意見を出し合う。 5 想像したこととそのわけを交流する。 6 これまでの読みから捉えた人物の性格をもとに,最後の場面について想像し話し合う。 7 まとめの感想を出し合う。 8 学習の振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・言葉には人物の行動や性格を表す働きがあることに気付いている。 ●思考・判断・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において,問いを作り,叙述をもとに想像したことや感想を交流することで,互いの読みの違いに気付いている。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・問いを作り交流することの良さを知り,意欲的に読もうとしている。
	<p>言葉のいずみ2 漢字のでき方 2時間(知技②) 教科書:3下pp.110~111</p> <p>◇漢字のでき方を確かめ,意味を表す部分と,音を表す部分によって構成されている漢字があることを理解することができる。〈知技:(3)ウ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 これまで習った漢字のでき方のほかに,意味と音を組み合わせた漢字があることを確かめる。 2 教科書の課題①に取り組み,できた漢字の音読みを確かめる。 3 教科書の課題②に取り組み,共通した音を表す部分を見つけ,出し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・漢字が,へんやつくりなどから構成されていることについて理解している。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・進んで漢字の構成について理解し,これまでの学習を生かして,漢字の意味と音を表す部分を説明しようとしている。
	<p>ローマ字 2時間(知技②) 教科書:3下pp.112~113</p> <p>◇ローマ字の表記を理解し,ローマ字でコンピューターに文字を入力することができる。〈知技:(1)ウ〉</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 ローマ字の表記の仕方を,五十音表をもとに思い出す。 2 ローマ字には大文字と小文字の二種類があることを知り,自分の名前や住所をローマ字で書き表す。 3 訓令式とヘボン式の二通りの表記の仕方があることを知り,身の回りからローマ字表記で表されている事柄を見つけて出し合う。 4 コンピューターのローマ字入力の方法や,変換の仕方を確かめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●知識・技能 <ul style="list-style-type: none"> ・日常使われている簡単な単語について,ローマ字で書いたり,コンピューターに入力したりしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 <ul style="list-style-type: none"> ・積極的にローマ字表記の仕方を理解し,これまでの学習を生かしてローマ字入力しようとしている。

月	単元・教材名, 時数, 指導目標	主な学習活動	評価規準
	言葉で遊ぼう 1時間(知技①) 教科書:3下p.114 ◇二つの意味に取れる文やだじゃれ文などの言葉遊びを通して、語句の量を増やし、日本語の豊かさに触れることができる。(知技:(1)オ)	1 教科書p.114上段の例文を読み、二つの意味に取れる文について確かめる。 2 同様の文が他にもないか、グループで考え、発表し合う。 3 教科書p.114下段の例を参考に、だじゃれバトルの仕方を確かめる。 4 グループごとに「だじゃれ」を考え、だじゃれバトルを行う。	●知識・技能 ・様子や行動を表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・進んで二つの意味に取れる文や「だじゃれ」を考え、課題に沿って言葉遊びを楽しもうとしている。
	言葉をつないで文を作ろう3 1時間(書①) 教科書:3下p.115 ◇2年生までに配当されている漢字を使った文を書き、読み返して文を整えることができる。(知技:(1)エ, B:(1)エ)	1 教科書の絵を見て様子を想像し、説明し合う。 2 提示された漢字の読み方と書き方を確かめる。 3 提示された漢字を使い、課題に合った文を作る。 4 友達と読み合い、主述の関係や指示語、漢字が正しく使われているかなどを確かめ合う。	●知識・技能 ・2年生までに学んだ漢字を正しく使って、文を作っている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、作った文を読み返して間違いを直し、文を整えている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・提示された漢字を使い、今までの学習を生かして、文を作ろうとしている。
	これからのあなたへ なにかをひとつ 1時間(読①) 教科書:3下pp.116~117 ◇詩を読んで作者の思いを想像し、自分の体験や夢などと結び付けて、感想をもつことができる。(知技:(1)ア, C:(1)オ)	1 「なにかをひとつ」を、対句や律などの表現を楽しみながら音読する。 2 詩から受け取った作者の思いを想像し、感想を交流する 3 学習の振り返りをする。	●知識・技能 ・作者の思いを表す言葉の働きに気付いている。 ●思考・判断・表現 ・「読むこと」において、読んで感じ取ったことをもとに、自分の感想をもっている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・作者の思いを想像し、自身を振り返って考え、今後の学びについて意識をもとうとしている。
	三年生をふり返って 2時間(書②) 教科書:3下pp.118~120 ◇3年生での国語学習を振り返り、ためになったことやこれからも続けたいことを考えて書くことができる。(知技:(1)ウ, キ, B:(1)イ, オ)	1 一年間の国語学習を振り返り、頑張ったことやこれからも続けたいことなどを友達と話し合う。 2 書くことをメモに書き出し、簡単な構成を考える。 3 一年間を振り返る文章をノートに書く。 4 友達と読み合い、感想を伝え合う。 5 学習を振り返り、これからの学習について話し合う。	●知識・技能 ・改行の仕方や句読点の適切な打ち方を理解している。 ・常体との違いに注意して敬体で書いている。 ●思考・判断・表現 ・「書くこと」において、一年間の国語学習を振り返り、ためになったことやこれからも続けたいことを明確にして、簡単な構成を考えている。 ・「書くこと」において、互いの文章の良いところを伝え合っている。 ●主体的に学習に取り組む態度 ・一年間で学んだことなどを、進んで文章にまとめようとしている。